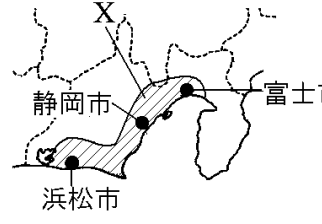
【FdData 中間期末：中学社会地理】

[東海工業地域など]

◆パソコン・タブレット版へ移動

[東海工業地域]

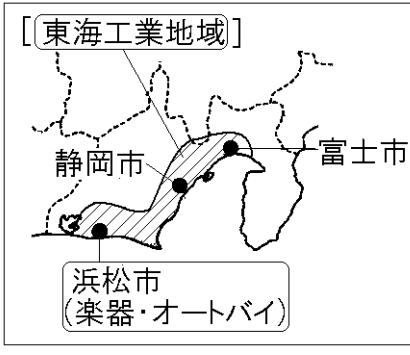
[問題](後期中間)



　静岡県の太平洋沿岸(図のX)には, 浜松市, 静岡市など多くの都市が連なっており，浜松市では楽器やオートバイの生産がさかんである。このXの工業地域の名前を答えよ。

[解答]東海工業地域

[解説]



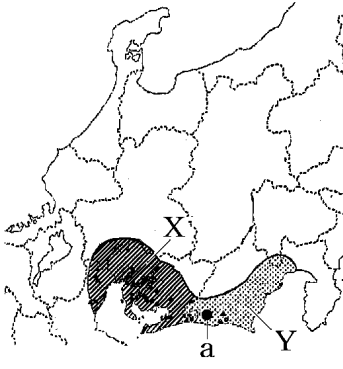
静岡県の太平洋沿岸には，東海工業地域が広がっている。浜松市でさかんな楽器の製造には，天竜川から運ばれる木材資源を使って発展した木工業の技術が生かされている。第二次世界大戦中，浜松市周辺の楽器などの工場は，軍用の飛行機部品工場にかわったが，戦後はその技術を生かして，ヤマハやスズキなど，オートバイを製造する企業が成長した。

また，富士市周辺では，富士山ろくから流れる川の豊富な水資源を生かして，製紙(せいし)・パルプ工業が発達した。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「東海工業地域」である。「浜松市」「楽器」「二輪車(オートバイ)」の出題頻度も高い。

[問題](後期中間)

次の各問いに答えよ。



(1) 地図中のXの工業地帯とYの工業地域の名前をそれぞれ答えよ。

(2) 地図のYの工業地域にあるaは，オートバイや楽器の生産がさかんな工業都市である。この都市名を，次の[　　]から選べ。

[静岡市　浜松市　富士市]

[解答](1)X 中京工業地帯

Y 東海工業地域 (2) 浜松市

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

(1) 浜松市で生産がさかんな製品を次の[　　]から 2 つ選べ。

[鉄鋼　オートバイ　楽器　食器]

(2) 浜松市がある工業地域の名前を答えよ。

(3) (2)の工業地域が広がる県を 1 つ書け。

[解答](1) オートバイ，楽器

(2) 東海工業地域 (3) 静岡県

[問題](2 学期中間)

　東海工業地域について正しいものを 2 つ選べ。

ア　浜松市とその周辺では，楽器や二輪車の生産がさかんである。

イ　浜松市とその周迫には製鉄所がたくさんある。

ウ　富士市では製紙・パルプ工業がさかんである。

エ　富士市の臨海部には精密機械工場が多くみられる

[解答]ア，ウ

[問題](前期期末)

　東海工業地域の工業都市と産業の組合せとして適切でないものを次のア～ウから１つ選べ。

ア　富士市－製紙・パルプ工業

イ　浜松市－オートバイ

ウ　静岡市－楽器

[解答]ウ

[諏訪盆地]

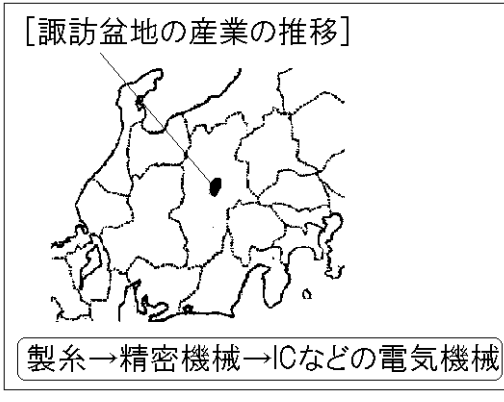
[問題](前期期末)

　戦前は製糸業がさかんであったが，戦後，時計などの精密機械工業が発達し，さらに，1982 年に中央自動車道が開通すると，材料や製品の輸送が便利になり，IC や電子部品などの電気機械をつくる工場が進出した地域はどこか。次の[　　]から 1 つ選べ。

[長野盆地　諏訪盆地　松本盆地
　甲府盆地]

[解答]諏訪盆地

[解説]



長野県の諏訪盆地にある岡谷市や諏訪市では，明治から昭和の初めにかけて諏訪湖の用水を利用した製糸業が発達した。第二次世界大戦がはじまると，空襲の被害をさけるために東京から，時計やカメラなどの工場が移ってきた。これによって，戦後，時計などの精密機械工業が発達した。

さらに, 1982 年に中央自動車道が開通すると，材料や製品の輸送が便利になり，IC や電子部品などの電気機械をつくる工場が進出した。

※この単元はしばしば出題される。

[問題](前期期末)

諏訪盆地の工業について説明した，次の文の①，②にあてはまる語句を，下の[　　]から1つずつ選べ。

諏訪湖の周辺地域では，かつて養蚕がさかんで，工場の動力になる水も豊富に得られたため，製糸業が発達した。第二次世界大戦後は，時計などをつくる(　①　)工業が発達していたが，1980年代からの高速道路の整備によってICなどの(　②　)工業にとって代わられた。

[電気機械　輸送機械　精密機械
生産用機械]

[解答]① 精密機械　② 電気機械

[北陸工業地域など]

[問題](前期期末)

　次の文章中の①，②に適語を入れよ。

　日本の北陸の日本海沿岸には，富山県と新潟県を中心に(　①　)工業地域が広がっている。富山県では，(　②　)発電による電力を利用してアルミニウムなどの金属加工業がさかんである。

[解答]① 北陸　② 水力

[解説]

アルミニウム精錬(せいれん)には多量の電力が必要である。電力を送電線で送るとき送電ロスがでるため，発電所に近いほど経済的に有利である。富山県は，黒部ダムなど中央高地の水力発電所に近いため，豊富な電力を安い費用で利用できた。

※この単元はときどき出題される。

[問題](3 学期)

右の地図中の若狭湾沿岸に多いのは何という種類の発電所か。

[解答]原子力発電所

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[世界 1]　[世界 2]　[日本 1]　[日本 2]

社会歴史

[古代]　[中世]　[近世]　[近代]　[現代]

社会公民

[現代社会]　[人権]　[三権]　[経済]

理科 1 年

[光音力]　[化学]　[植物]　[地学]

理科 2 年

[電気]　[化学]　[動物]　[天気]

理科 3 年

[運動]　[化学]　[生殖]　[天体]　[環境]

【FdData 中間期末製品版のご案内】
このPDFファイルは, FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で, 印刷・編集を自由に行うことができます。
◆FdData 中間期末の特徴
中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は, 実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため, 出題傾向の 90%以上を網羅しております。
FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは,「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では，ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」,「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として，塾の生徒にFdDataの膨大な問題を解かせたところ，成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし，FdData中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を，鉛筆を使って一問一問解き進むことで，大きな学習効果を得ることができます。さらに，製品版は，すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理，歴史，公民：各 7,800 円

理科 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

数学 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

ご注文は電話，メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは，Google などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。
（「amazon　fddata」で検索）

【Fd 教材開発】電話：092-811-0960

メール： info2@fdtext.com